

議会だより

活動報告

【3月】

- 1日…議会運営委員会
- 8～15日…第1回北竜町議会定例会
- 15日…全員協議会、議会運営委員会
- 23日…例月出納検査（監査委員）
- 24日…北空知衛生施設組合議会定例会、北空知広域水道企業団議会定例会、北空知衛生センター組合議会定例会、北空知学校給食組合議会定例会、深川地区消防組合議会定例会
- 24～25日…空知町村議長会中央要望
- 28日…全員協議会
- 29～30日…北海道町村議会中央要望

活動予定

【4月】

- 1日…やわら保育園入園式
- 5日…総務産業常任委員会
- 6日…交通安全祈願祭
- 7日…真竜小学校入学式、北竜中学校入学式
- 25～28日…北海道議長会優良府県行政視察
- 下旬…例月出納検査（監査委員）



北京オリンピックが2月20日に幕を閉じた。コロナ禍での開催に、競技する選手も観戦する側も無観客に馴染んで、開催国有利になりがちな声援の影響がない。競技にも観戦にも集中できなかったのではないか。

それぞれに大健闘された種目選手の中、最終種目でもあったカーリング。ロシア・ソラーレのチームワークにはたくさんの感動と強さの底力を拝見させていた。終始笑顔とポジティブな言葉で勝利を手にした。お互いを励ます姿に共感を伴い、口先だけではなく、見習いたいけどチーム作りは難しい。お互いの個性味を生かして殺さず、同

じ目標を持つ身体の器官として傷みを知り治療し、全員で解決して更に良いものを目指す。彼女たちもその道の途中だろう。泣いたり笑ったり見ていて微笑ましい。金メダルはなくてもそれ以上の、最高の輝き見せてもらった。あくあやかりたい。

フラクタルとは自己相似性の事を言い、幾何学的構造でひとつひとつが全体と相似な形をしている。小さな個々のチームと大きな地域社会、町や国、社会構造が世界に繋がる。どこかが苦しむと全体が悲しむ。オリンピックが終わると同時にロシアとウクライナの『くすぶり』に火がついた。

攻撃しなければならぬほどの国の事情とは何だろう。人の傷み以上に優先する「名誉」「財産」意味がわからない。他人ごとではないフラクタル自己相似性。どこか『くすぶり』があるとしたら病んでいる。小さなこともないがしろにしないで、たまに立ち止まり確認しなければ。

この町のチームワークはいかがでしょうか。

(尾崎 圭子)

